

Cisco Unity の認証 バイパス

Medium	アドバイザーID : cisco-sa-20081008-unity	CVE-2008-3814
	初公開日 : 2008-10-08 16:00	
	バージョン 1.0 : Final	
	CVSSスコア : 5.8	
	回避策 : Yes	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

非認証ユーザがいくつかの Cisco Unity サーバのコンフィギュレーションパラメータを表示または修正することを可能にする可能性がある Cisco Unity で存在する脆弱性。Cisco はこれに脆弱性に対処するソフトウェア アップデートをリリースしました。この脆弱性に対しては回避策があります。

このアドバイザーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20081008-unity> で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

すべての Cisco Unity バージョンは、4.x、この脆弱性から 5.x および 7.x、影響を受けるかもしれません。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザーの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2008-Oct-8	初版リリース
-----------	------------	--------

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。